

議会だより

No.185

令和6年
12月定例会



P2 20歳のみなさんに聞きました

P4 百条委を設置、町の問題を調査中

P6 中学校にエアコンを追加へ

P8 町政を問う 8名が登壇



20歳のみなさんへ

聞きました



1月、新たに20歳となつたみなさん(20歳)が二十祭(即・成人式)に集いました。学校での学びや政治との関わり、今後の目標などについて広報委員がお話をうかがいました。

高校の3年間はコロナ禍で大変だった

私たちの学年は、高校の入学と新型コロナ感染拡大が重なり、学校行事が中止になつたり、マスクで同級生の顔が見えられなかつたりと大変な時期ではあります。いまは大学や専門学校

で、落ち着いてそれぞれの分野を学んでいます。学んでいるうちに、社会のいろいろな課題に気づいて、就職先を考えるきっかけになります。

選挙はできる限り行きます

選挙は、親や友人とも話しながら、テレビやインターネットなどのメディアで情報を得て投票しています。ただ、住民票が大刀洗町にある場合は、帰省して投票するとなると大変なのです、もっと投票しやすい制度にならないかと思います。学生として、学費や奨学金の負担に興味があります。

大学で幼児教育や保育を学ぶなかで、日本が子どもを産みにくい、子育てしにくい環境にあるのではないかと考えるようになりました。費用負担の軽減はもちろん、公園の整備など、社会全体で子どもを育てるような環境づくりができるべきだと思います。

ご協力いただいた皆さん



高倉さん(学生、北鶴木)



谷岡さん(学生、鳥飼)



平田さん(学生、上高橋)



井上さん(学生、北鶴木)



聞き手から
(平山)

これから社会に出るのと、働く環境に興味があります。私たちのような若い世代に対する政策が充実してほしいです。エネルギーの安定供給やデジタル技術の活用も重要な思います。

学際的な研究に取り組んでいます。途上国の貧困も深刻ですが、日本でも課題は多く、教育格差だけでなく体験格差も広がっていると思います。子どもの幸福度を上げる政策が必要だと思います。

スポーツ科学を専攻しており、障害のある人や、歳をとっても生涯楽しめるようなインクルーシブ体育が広がればいいと思っています。

大刀洗町は自然が豊かで、景色に癒されることが多いです。いっぽう町内でも人口が増えているところとそうでないところで地域格差が大きいので、バランスのよい町づくりをお願いしたいです。

社会のあり方や子育て、

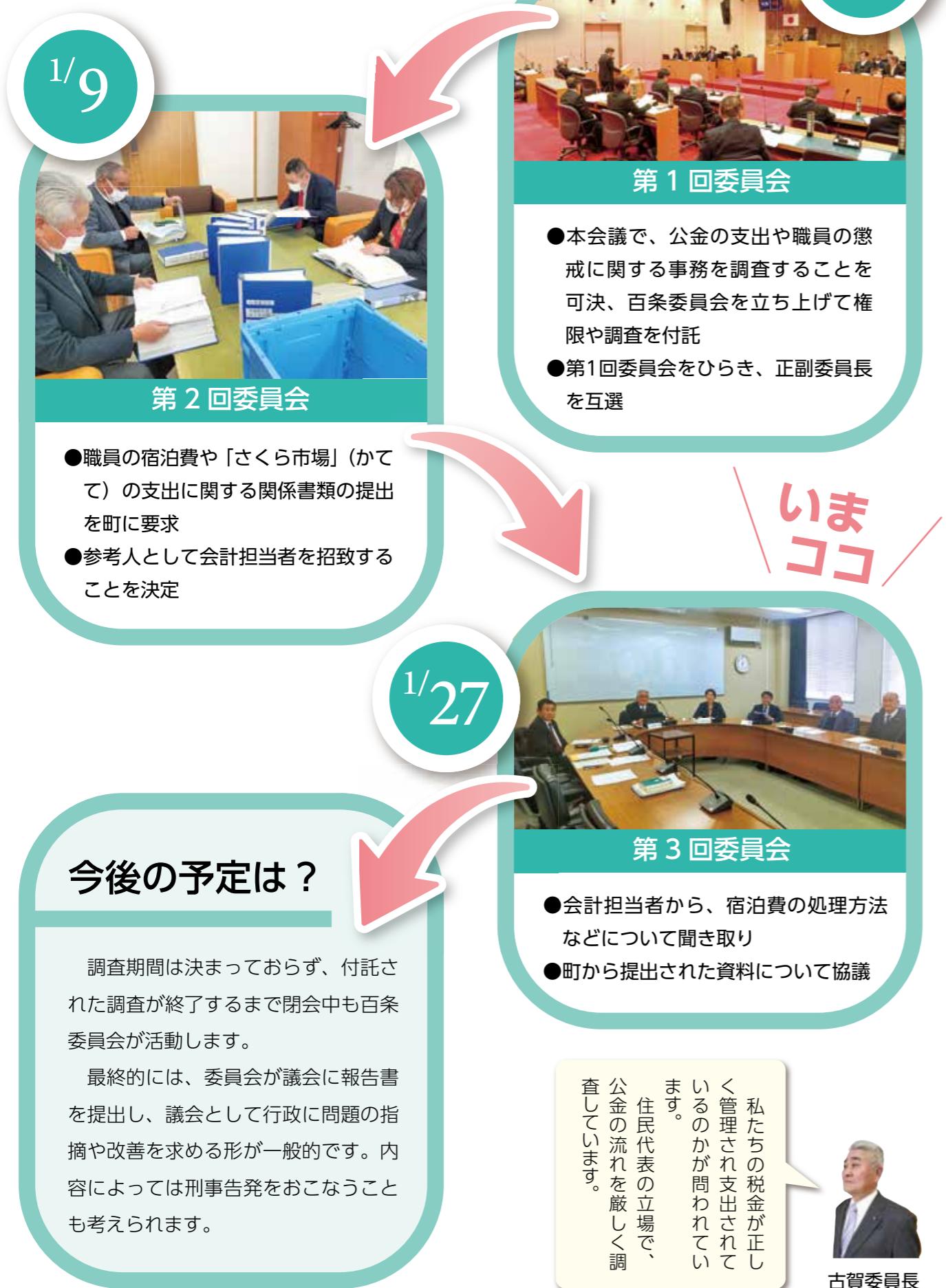
若者の待遇に興味



二十祭の準備時間にお話をうかがいました

百条委員会を設置、調査中

12月19日の第1回委員会で、5名の委員（古賀委員長、白根副委員長、實藤、平山、河野各委員）を選出し、年明けから調査に取りかかっています。



「公金の支出及び職員の懲戒規定等に関する調査特別委員会」

調査内容

- 1 公金の支出に関する事務
- 2 職員の懲戒に関する規定および運用
- 3 その他、上記に関する事項

12月議会の最終日に、特定の問題について調査する決議が提案され、賛成多数で可決しました。これにより、地方自治法第百条にもとづく特別委員会を設置し、強い権限をもって調査を進めるようになりました。

最近の質疑のなかで、町課長による宿泊證明書の自作と、それによる宿泊費の受け取りが発覚したため、ほかにも不正な支出や文書がないか、また懲戒の運用は妥当かどうかを調査します。

なぜ調査を？

議会から選出された5名の委員が、関連する文書の提出や証人の出頭を求め、問題点を調査します。

この委員会は、定例会以外の期間も、継続して活動します。

百条委員会とは？

地方自治法第100条にもとづいて設置される特別委員会で、国政調査権に準ずる強い権限を持ち、行政の事務について調査をおこないます。

**議会
(委員会)**

要 求

- ・関係者の出頭や証言
- ・記録の提出

**町長などの
執行機関**

証言を拒む

6ヶ月以下の禁錮または
10万円以下の罰金

ウソの証言

3ヶ月以上
5年以下の禁錮



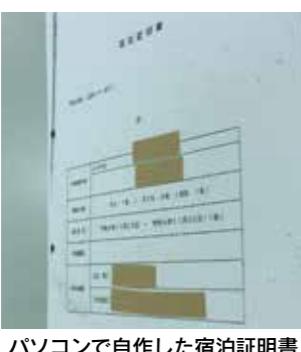
こが としあき
古賀 世章 議員

宿泊先を虚偽申告した
理由は

課長 女性職員とあらぬ疑いを
生まぬため

議員 自作の宿泊証明書
は私文書偽造にあた
ると思うが、町の懲罰規程
にはそれにかかる処分規程
がないとのことだが。

課長 同行した女性職員
と同じ宿泊先であつ
たので、同施設だとあらぬ
憶測を生むのではないかと
考え、北九州市に宿泊した
との自作の証明書を添付し
たと聞いている。



パソコンで自作した宿泊証明書

公益活動を推進する
条例の制定を

町長 他市町村の状況を
調査したい

議員 課長が北九州市に
出張し、下関市に宿
泊しているにもかかわらず
別の宿泊施設名を記した二
セの宿泊証明書を自作した
理由は。

議員 これから行政は、
町民との協働なくし
ては成り立たないので、で
きるだけ少ない財政負担で、
町民も自負や喜びを持てる
事業展開が必要と思う。そ
のために町民の公益活動を
要と考える。今後も社協と
連携しながら、ボランティ
ア活動を支援する。



まつもと てるゆき
松本 照行 議員



まつもと てるゆき
松本 照行 議員

議員 町民のボランティ
アなどの公益活動に
対する町の認識と、社協と
の住み分けはどうなってい
るか。

町長 地域や家族のつな
がりが希薄化するな
か、地域での自主的な支え
合いや、社会に参画し活躍
する機会としてますます重
要とされる。

町長 現在は条例制定の
予定はなく、公益活
動についての担当も未整備
である。今後、ほかの市町
村の状況も調査したい。



日々の子ども見守り活動(北鶴木)

教育長 本町職員の懲戒処
分に関する基準は、
国的人事院作成の懲戒処分
の指針に準じて作成されて
おり、今回のようなケース
は定められていないためで
ある。

議員 議事録は作成して
いない。全文を記録
した議会の議事録のようない
で作ることが適當かどうか、
他の団体も調査し判断したい。
また、コンプライアンス
体制には。

町長 他団体の事例も
調査し判断する

議員 いらない。全文を記録
した議会の議事録のようない
で作ることが適當かどうか、
他の団体も調査し判断したい。

議員 この問題を扱つた
事録は総務課が作るルール
だが、議事録は作成したか。
町長 暑い日、寒い日、
雨の日関係なく1年
を通して子どもたちの安全
を見守つていただき、防犯
対策にも協力してお
り感謝している。

教育長 子どもに安心を与
えるためにも、見守
り隊のユニフォームなどを
統一する助成はできないか。
議員 活動について、町の
評価や認識は。

教育長 社協などから助成
を受けている団体も
あるようだが、見守り活動
にまづどのような支援が必
要か、各代表から聞き取り
たい。

議員 町民のボランティア活
動は、社協にまかせきり
になつてゐる。町はもつ
と積極的・主体的に支援
や助成をすべきだ。



映像配信はコチラ



一般質問は、議員が町政全般について
現状や方針を問うものです。1人あたり
の持ち時間は答弁を含めて60分です。



議事録はコチラ

掲載している内容は、質問者自身が要
約し広報委員会が校正したものです。議
事録は、議会事務局、各校区センターで
もご覧いただけます。





職員の不正は
再調査すべきでは

教育長 ほかにはないと認識

ひらやま けんじ
平山 賢治 議員



議会から行政へ改善を申し入れたが…
(10月)

町長 行政が正常に機能していない問題について、議会から何度も苦言を呈してきたが、対応は一部の不誠実な職員の悪影響が大きく、不正が幅を利かせているのでは。

町長 法務の強化のため行政係を新設した
議員 していなかった問題について、議会から何度も苦言を呈してきたが、対応は一部の不誠実な職員の悪影響が大きく、不正が幅を利かせているのでは。

教育長 懲戒委員会で調査が行われ、ほかには
議員 書類を偽造する人
課長 確かにあいまいな表現もあり、現在改
正を進めている。

町長 課長が宿泊証明書を偽造して宿泊費を受け取った事案があるが、詐欺罪に当たるのでは。

議員 1年前の事案なのに、顧問弁護士に相談したのが今月というのもすぎると、二セ書類で公金を支出した管理側の責任も重大ではないか。

小中学校も
しっかりした防犯を

教育長 各校に合った防犯を
指導する



さねふじ かずのり
實藤 量徳 議員

教育長 防犯用具の数、防犯訓練の回数、学校敷地への侵入対策は、

議員 教育長 池田小学校で悲惨な事件が起ったが、本町での防犯対策は、

議員 教育長 来校者の記帳を行っており1～3年ほど保存している。大堰小では12月から正面玄関を施錠してインターホンで対応し開錠している。その効果や不便な点などを参考に、各校へ指導していきたい。

議員 平成13年に大阪の事件が起ったが、本町での防犯対策は、

議員 教育長 来校者の記帳を行っており1～3年ほど保存している。大堰小では12月から正面玄関を施錠してインターホンで対応し開錠している。その効果や不便な点などを参考に、各校へ指導していきたい。

議員 教育長 来校者の記帳を行っており1～3年ほど保存している。大堰小では12月から正面玄関を施錠してインターホンで対応し開錠している。その効果や不便な点などを参考に、各校へ指導していきたい。

引きこもりの解消に
向けた施策を

町長 居場所の整備などに
取り組む



ひらた やすお
平田 康雄 議員

議員 町長 8050問題や課題解決の施策などは、現状把握は難しいが、若者の引きこもり状態が長く続くと8050問題へ発展するので、早い段階での支援が重要。

議員 町長 8050問題とは、80代の親が50代の子どもが、生活を支えるために経済的・精神的に強い負担を負う社会問題のこと。

議員 町長 8050問題とは、80代の親が50代の子どもが、生活を支えるために経済的・精神的に強い負担を負う社会問題のこと。

議員 教育長 青パトの活用状況と保険は

議員 町長 青パトは治安対策としても重要な役割を果たしていると思うが、活動状況は。

議員 教育長 青パトの保険は一概には保険の対象外となるが、運転手のけがなど登録は3台で、本郷、菊池校区に週2回程度貸し出している。

議員 町長 狂犬病のリスクもあり危険

町長 委託先を検討したい

議員 町長 捕獲から処分まで、業者委託は、今まで専門業者に委託することはできない。

議員 町長 自立支援協議会にも意見を諮りながら、窓口の設置について協議をしていく。

議員 町長 被害や捕獲状況は、捕獲したアライグマについて捕獲から殺処分までを専門業者に委託することはできない。

議員 町長 捕獲から処分まで、業者委託は、今まで専門業者に委託することはできない。

議員 町長 不登校生のための施設の設置には感謝するが、ひきこもり状態にある若者の居場所や相談窓口の整備も重要。

議員 町長 他の自治体の状況を調査し検討したい。

議員 町長 地域に開かれた学校は大変いことだ。同時に防犯にもいつそうの注力を期待する。

議員 町長 ※青パトとは、地域の役員や保護者などがパトロールのために使用する、青色の回転灯を装備した自動車

議員 町長 他の自治体の状況を調査し検討したい。

議員 町長 地域に開かれた学校は大変いことだ。同時に防犯にもいつそうの注力を期待する。



給食費の公会計化を早急に

教育長 時間をかけて検討、研究したい

しらね みほ
白根 美穂 議員

議員 学校給食費の徴収、管理、食材の発注、支払いはだれが行っているのか。

教育長 管理や徴収システム導入費用、収納業務に対応する人、体制の強化、食材調達方法の整理など多くの課題があり、現在のところ検討していない。



安定した給食を提供し続けるためにも

議員 給食の公会計化と取り扱いを学校ではなく自治体の会計に組み入れることである。教育現場の負担軽減のため、国は5年前に公会計化を推進する通達を出しているが、本町の取り組みはどうか。

教育長 給食費の徴収・管理はおもに事務職員が行い、食材の発注、支払いは、栄養教諭や養護教諭、管理職、給食担当などが分担し行っている。

議員 教職員の働き方改革は急務であり、いかないな指導をしていただけに、保護者の利便性の確保が大事だと考える。また、学校給食の安定的な実現をしたい。

めぐるステーションの今後は

町長 存続させたい



近隣では小学校の統廃合もあるが

教育長 統廃合は考えていない



やすまる しんいちろう
安丸 真一郎 議員

議員 久留米市などでは小学校の統廃合が検討されている。当町では今後も大壊小の児童数が減っていく状況にあるが、学校は存続すべきでは。

議員 小学校を残すために何をすればいいのかというところから逆算して、それぞの施策にあたっている。

議員 町には米農家も一社数おられることがから、米の現物配布よりも、米を町民に配布することではないか。

*そのほかに、通行量のほうが望ましいと考えたり、国の交付金の活用も含めて、支援策を検討していく。

議員 町長 めぐるステーションのプラスチックごみはどう処理しているか。

議員 町長 分別回収は定着しており継続する。「キエーロ」助成は検討する。

議員 町長 20年前に制定された下高橋官衙遺跡の整備計画では、道の駅を含む簡便な生ごみ処理機の普及を推進してはどうか。

議員 町長 ほかの道の駅の活況を考慮しても10億円以上を町民に還元できる。官衙遺跡付近で早く計画策定を。

議員 町長 汚れのひどい一部を除き100%リサイクルしている。

議員 町長 みは生ごみといっしょに燃やすのが理想であり、検討をお願いしたい。環境配慮型処理機として「キエーロ」の普及を推進してはどうか。

議員 町長 多くの施設などが計画されているので、その通りに進めていくべきでは。

議員 町長 国の補助金などを獲得して考えて行きたい。

議員 町長 児童数を増やすには、人口増の取り組みが必要と思うが、町としての対策、対応は、各小学校は、それぞの地域に非常に大切なものだと認識している。

議員 町長 これまでクーポン券事業や商品券、小・中学校の給食費、保育園の副食費への補助拡大や配食サービスの単価引き上げなどを実施してきた。

議員 町長 これまでもクーポン券事業や商品券、小・中学校の給食費、保育園の副食費への補助拡大や配食サービスの単価引き上げなどを実施してきた。

議員 町長 「またか!」と言いたくなるような値上げ手続きに、住民の暮らしは苦しくなるばかりだ。

議員 町長 物価高への支援状況は、臨時交付金の活用も含め検討に対する町の支援は、

議員 町長 食料品などの高騰に対する町の支援は、これまでクーポン券事業や商品券、小・中学校の給食費、保育園の副食費への補助拡大や配食サービスの単価引き上げなどを実施してきた。

議員 町長 今までのクーポン券事業や商品券、小・中学校の給食費、保育園の副食費への補助拡大や配食サービスの単価引き上げなどを実施してきた。

議員 町長 20年前の計画には「道の駅」も

議員 教職員の働き方改革は急務であり、そのため、余裕のある時間確保が大事だと考える。また、保護者の利便性の確保が大事だと考える。

議員 教職員の業務負担軽減、子どもたちの学習環境の充実と、安全・安心な学校生活につながるものである。早急に検討を。

モニターガラス



どうだった?

町の政策と論戦

- 見守り隊への支援については、いつまでに方針を出すのか踏み込んで質問してほしかった。
- 青パトの車両が一般人用の保険に加入していないかったのは驚き。私も運転したことがあるので。
- 小学校の統廃合は、何人を下回ったら検討するのかなど、具体的に確認すべきでは。
- 高齢化と、70過ぎても働く人が多くなり地域の役職が回らないのでもっと簡素化を。

なぜ百条委員会設置か

- 書類の自作は2年前の話なのに、なぜ今まで明らかにならなかったのか。
- 旅費の不正問題は住民として納得がいかないので、今後明らかにしてほしい。
- 百条委員会を設置する以外に解決する方法はなかったのか。
- 百条委員会は最終的にどのような結論を見据えているのか。

手話 通訳あります

本会議などに手話通訳者を配置できます。

お問い合わせ
議会事務局 TEL77-4112(FAXも同じ)

声 の議会だより
お届けします

議会だよりの全文朗読をCDに収録して自宅にお届けします。

お問い合わせ
社会福祉協議会 TEL77-4877

今回の議会

傍聴席から



議会運営や質問のありかたは

- 行政が正常に運営されているのか不安。議会として徹底的に調査し正してほしい。
- 解決済みの問題に時間をかけるより、現在の課題に対する前向きな議論がほしい。
- 質問と答弁の食い違いが大きいのは。スムーズな議論を期待したい。
- 議会だよりは、議員の動きや町のことが分かるので毎回読んでいます。

町の政策にもの申す

- 不審者情報が増えているなかで、見守り隊の役割や支援はさらに重要と思う。
- 中学校の35人学級実施は国の政策を待つのではなく、町独自に対応できないか。
- 小学校の統廃合は避けて、都会に出なくとも地元で生活できる政策づくりが必要。

9月定例会

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した場合、質問者は次の定例会までに検討状況の報告を求めることができます。

9月議会の質問に対する町の回答をお知らせします。

どうなった あの質問



追跡
リポート

議長通信

議長 高橋 直也

議会には、行政への監視機能を十分に果たすために「百条調査権」と呼ばれる権限が与えられています。大刀洗町議会でも、12月議会の最終日に、この調査権行使することができるか検討中。

議会には、行政への監視機能を十分に果たすために「百条調査権」と呼ばれる権限が与えられています。大刀洗町議会でも、12月議会の最終日に、この調査権行使することができるか検討中。

議会には、行政への監視機能を十分に果たすために「百条調査権」と呼ばれる権限が与えられています。大刀洗町議会でも、12月議会の最終日に、この調査権行使することができるか検討中。

答 検討中

- 問
戦後80年を機に、戦争や平和に関する事業や特集を実施すべきでは。
- ①戦没者慰霊祭への中学生の参加を検討中。
②町内戦跡のフィールドワーク、戦争に関する人権朗誦会、図書館での平和特集は実施しているが、さらにどのような特集ができるか検討中。

反戦平和の特集・発信を (平山 賢治議員)

答 対応中

- 問
①10月18日に第2回協議会を開催し、部活動の現状と今後の取り組みを説明した。
②今年度中に外部指導員を必要とする部活動を調査し、その結果を踏まえスポーツ団体などへ部活動の受け入れや外部指導員としての協力の可否について調査予定。

問
部活動の地域移行を今後どのように進め
るか。

部活動の地域移行は (平田 康雄議員)

広報委員会

「伝わる広報」作成のために

11/25 県町村議長会主催の広報研修会が開かれ、5名で参加しました。

講師の金井茂樹先生から「伝わる議会報の企画と編集」と題して、広報を出す目的やターゲット、広聴活動との連携、先進的な企画などをくわしく紹介していただきました。

伝わる広報作成には日々努力していますが、若い世代向けの思い切った企画を考えることや、デジタル媒体との連携など、引き続き取り組みます。

このほか、9月には全国研修会受講や神奈川県開成町議会への先進地視察を実施しました（前号で既報）。



講師の金井先生と

議会ホームページのリニューアルも含め、多様な手段で伝わる広報を実践します。



平山委員長

視察を受け入れました



東臼杵郡議長会のみなさんと

議会活動について、全国からの視察を受け入れ、活発に意見交換しています。

10/11 宮崎県東臼杵郡議長会（議会活性化）

10/30 愛知県阿久比町議会（以下広報）

11/7 愛知県常滑市議会

11/7 新潟県聖籠町議会

11/20 徳島県北島町議会

これまでの受け入れ実績はコチラ ➡



議会活性化委員会

政務活動費の新設を検討

議員の報酬や待遇、政務活動費の是非について、全国町村議長会が示した新しい指針や、他の議会の数値も比較しながら検討しています。

議会活動に必要な政務調査ができる制度や、若い世代も立候補できる条件整備など、課題解決のため調査を続けます。

ペーパーレスで第一歩

大刀洗町議会も10月にタブレットを導入し、紙の資料を順次削減しデータへの移行を始めました。

定期的に操作の学習会をひらき、早く慣れるようがんばっています。

建設経済委員会

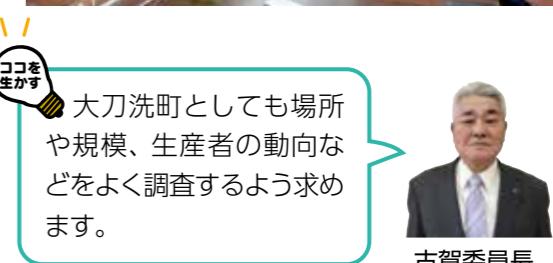
筑前町「みなみの里」の運営は

10/29 町が道の駅の検討を始めたことを踏まえ、筑前町を訪問し運営方法を学びました。

みなみの里は筑前町とJA、商工会の出資で株式会社を立ち上げ、平成21年に開業しました。毎年売り上げを伸ばし、昨年は8億円を超える町内の出店者に大きな利益を生みだしています。また、県道の整備もあわせ、県行政も巻き込み現在に至っています。



このほかに、11月23日にも委員会をひらき、新しい会計方式に変更した下水道事業会計について担当課から説明を受けました。



大刀洗町としても場所や規模、生産者の動向などをよく調査するよう求めます。



総務文教厚生委員会

国保制度や町の健診状況を調査

10/29 国民健康保険制度は、現在は市町村ごとに運営され、財政のみが都道府県単位で扱われています。

日本の皆保険制度は、受診者が医療機関を自由に選択でき、一定の負担で医療サービスを受けられますが、国保は財政基盤が弱いため保険料の負担が重いなどの問題があります。

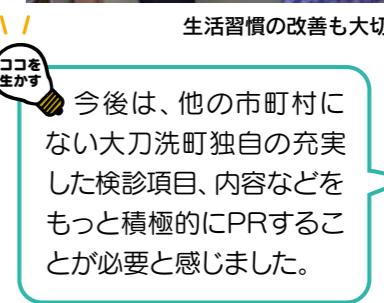
今後、保険料額を県単位で統一するなどの改定が予定されており、委員からも今後の保険税やサービス水準について、懸念や質問が出されました。

いっぽう、大刀洗町の定期健診は受診率が高く、特定検診やがん検診など多くのメニューが充実しています。集団健診では多

様な予約方法やメニュー選択などで、受診しやすい制度が構築されています。



生活習慣の改善も大切



今後は、他の市町村にない大刀洗町独自の充実した検診項目、内容などをもっと積極的にPRすることが必要と感じました。





地域貢献活動に 関わりたい



山隈 矢ヶ部 有貴さん(18歳)

近況はいかがですか。

A

Q

部活ではソフトボール部でがんばり、県大会でベスト16まで行くことができました。勉強では情報科でプログラミングを学び、ホームページやアプリの作成に励んでいます。

今からやっとみたかったのはありますか。

大学の商学部に進学が決まりたので、今のうちにしっかり勉強しておきたいです。将来は町の職員になり、地域活動で若い人が住みやすい、安心安全のまちづくりができると思ってます。

18歳で選挙権を得ました。衆議院総選挙にはやつそく行つきました。政治にはあまり興味はありませんでしたが、社会が良くなるのであればまず身近な選挙から積極的に参加して、今後の町が良くなるよう前向きにがんばつたいたず。

A Q

A Q

大刀洗町に住んでいますか。

A

大刀洗は自然が豊かでいい町だと思います。ただ学校の帰り道に街灯が少ないので増やしてほしいことと、山隈は道が狭く、もつと広げてほしいです。また、若い人が町内で遊べるよう、全天候型の室内遊技場のような施設があつたら面白いのではないか。

大刀洗を愛し、多くの方に町の良さを知つてほしいという純粋な心をお持ちでました。ぜひ将来は町の職員としてがんばつてしまひます。

聞き手から
(大石)

□インターネット配信やってます



ここをクリック

パソコンやタブレット、スマートフォンからもご覧いただけます

編集後記

近年、議会では議案の未承認や修正、不承認などの判断がおこつてございました。12月議会では百条委員会を立ち上げ、田行政の問題を調査するようになりました。審議の経過や議会の意見を分かりやすくお伝えできるよう、今後もじぶねじな編集に努めます。

委員会 委員長
白平中大平山 賢治
根田村石山 賢治
美康竜純治
穂雄博純治
(平三)

次回定例会の予定

3月4日(火)～
21日(金)

一般質問

3月18日(火)、19日(水)

お問い合わせ
☎77-4112(議会事務局)



議会 Facebookも
更新中

QRコードから
アクセス

